

理事長あいさつ

今年度も皆様のご協力、お力添えをいただきますよう宜しくお願い致します。



長野県鐵構事業協同組合
理事長 飯島 正博

日頃は、組合運営並びに、組合事業にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

2020年度の長野県鐵構事業協同組合の通常総会は、新型コロナウイルス感染拡大予防対策として、事前に資料を会員に送付し、書面議決により執り行いました。おかげさまで、60社の組合員より、すべての議案の賛成をいただき承認されました。すでに新役員のもと、今年度の事業がスタートしております。

ご協力まことにありがとうございました。

2019年度の鉄骨需要は、4年ぶりに500万トン割り457万トンあまりになりました。オリンピック関連工事も一段落になり鉄骨需要が下降傾向にあるところに、今回の新型コロナウイルス影響による工事の延期や中止があり、今後さらに鉄骨業界の見通しに対して強い不安感が漂っているのが、実態だと思われます。特に、今秋から来年以降、新規の仕事がどれだけ出てくるのか、たいへん心配な状況であります。

たしかに経済的な損失は、計り知れないものがあり、マスコミは悲観的な報道が目立ちますが、今は再建に向けた具体的な最善策を模索し、実践していくことが、大切だと思います。

組合としては、組合員の経営安定、技術力向上そして、人材育成の為、講習会の開催や情報の発信を引き続き進めてまいります。

今年度配布された「見積条件書・工程管理表」「新人教育マニュアル」の周知及び活用をお願い致します。

また、コロナウイルスの影響をうけて、今年度の技能検定が全て中止になりました。組合事業にも影響が出るのが懸念され、むずかしい運営が求められます。

今まで以上に効率的、効果的な運営に努めてまいります。

今年度も皆様のご協力、お力添えをいただきますよう宜しくお願い致します。

